

慶應義塾大学発 医療系ベンチャー創出の最前線



2019

8/21 (水)

18:00 - 20:45
(17:30 受付開始)

@日本橋
ライフサイエンスハブ

医療系ベンチャー創出で注目を集める慶應義塾大学から、坪田一男先生・中村雅也先生をお招きし、ベンチャー創出の取組みや医療系ベンチャーを取巻く現状・最新情報をご紹介します。
後半は、日本初の医学部主催ビジネスコンテストである「健康医療ベンチャー大賞」の出場者にご登壇頂き、起業の実際をお話し頂きます。
医療系ベンチャーにご関心をお持ちの方、起業を目指す方などのご参加をお待ちしております！

講演



坪田 一男

慶應義塾大学医学部眼科学教室教授
日本抗加齢医学会理事
慶應義塾大学医学部発ベンチャー協議会議長
「ごきげんな起業のススメ」

講演



中村 雅也

慶應義塾大学医学部整形外科学教室教授
日本整形外科学会代議員
日本再生医療学会理事
「近未来の慶應医学が目指すイノベーション」

プレゼンテーション



清水 映輔

OUI Inc.

株式会社 OUI 代表取締役
「Smart Eye Camera と
これからの眼科医療」



矢津 啓之

OUI Inc.

株式会社 OUI 取締役



小野瀬 隆一

Icaria

Icaria 株式会社 代表取締役
「米国資金調達で得た学びについて」



Ryotaro Aki

アトピー見える化
アプリ アトピヨ

アトピヨ 代表
「日本初の "アトピー見える化アプリ"
アトピヨ」

Networking Night *with supporters*

プログラム

- 17:30 - 開場
- 18:00 - 開会挨拶・LINK-J 紹介
- 18:05 - 講演 坪田一男氏 (30分)
- 18:35 - 講演 中村雅也氏 (30分)
- 19:05 - プレゼンテーション (各社 15分)
(1) OUI Inc. (2) Icaria (3) アトピー
- 19:50 - ネットワーキング

会場へのアクセス

日本橋ライフサイエンスハブ

東京都中央区日本橋室町 1-5-5
室町ちばぎん三井ビルディング 8 階
東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」直結



参加申し込み

下記サイトよりお申込みください

<https://linkj-nwn33.peatix.com>



※ LINK-J サポーター・会員の方は、割引コードをお伝えしますので、LINK-J までご連絡ください。

参加費

LINK-J 会員 ¥500

非会員 ¥2,000

学生 無料

※要学生証提示。ご提示頂けない方はご入場をお断りする場合がございます
飲みもの、軽食付

お問合せ

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

TEL:03-3241-4911 (平日 9:00-17:00)

E-mail:contact@linkj.org web:www.linkj.org

登壇者プロフィール

坪田 一男 ツボタ カズオ

1980年、慶應義塾大学医学部を卒業し、慶應義塾大学医学部眼科学教室へ入局。1983年、国立栃木病院眼科医長となり、1985年にハーバード大学へ留学。1987年、ハーバード大学角膜クリニカルフェローシップを修了し、帰国後、国立栃木病院眼科医長を務める。1998年、東京歯科大学教授(眼科学)を経て、2004年より、慶應義塾大学医学部眼科学教室教授(現職)。

中村 雅也 ナカムラ マサヤ

1987年慶應義塾大学医学部卒業。1998年米国ジョージタウン大学客員研究員。2000年慶應義塾大学医学部助手(整形外科)。2004年慶應義塾大学医学部専任講師(整形外科)。2007年京都大学再生医科学研究所非常勤講師・兼務。2012年慶應義塾大学医学部准教授(整形外科)。2015年慶應義塾大学医学部教授(整形外科)。2017年慶應義塾大学医学部学部長補佐(産学連携・広報担当)。現在に至る。主な専門分野は、脊椎・脊髄外科、脊髄再生、iPS細胞、神経栄養因子、Neuroimaging。

清水 映輔 シミズ エイスケ

矢津 啓之 ヤヅ ヒロユキ

(両名共通)

慶應義塾普通部・慶應義塾高校・慶應義塾大学医学部卒業。
慶應義塾大学医学部眼科学教室・東京歯科大学市川総合病院勤務。2016年7月に「OUI Inc.」を起業。2018年1月慶應義塾大学医学部健康医療ベンチャー大賞 優勝・オーディエンス賞受賞。

小野瀬 隆一 オノセ リュウイチ

1991年生まれ。小学生時代をインドネシアと米国で過ごし、早稲田大学国際教養学部在籍時にカナダのマギル大学に交換留学。卒業後は三菱商事に新卒入社、4年間米国からシェールガスを日本に輸入するLNG船事業に従事。2016年5月にはサイドビジネスで民泊会社を創業、全国で事業を展開。その後、「人類の進歩に寄与する事業を興し続ける」事を人生のテーマに定め2018年4月に三菱商事を退職、2018年5月Icaria Inc. 創業。がんとの戦争に終止符を打つことをミッションに、生体分子の網羅的解析でがん医療の改革を目指す。

Ryotaro Ako リョウタロウ アコウ

元アトピー・3児のパパ・プログラマー・公認会計士。
アトピー、喘息、鼻炎という3つのアレルギー疾患の経験から、患者会でボランティア活動に従事。薬剤師である妻の見解、プログラマーの指導・監修を受け、自ら本アプリを開発。慶應義塾大学医学部主催「第3回健康医療ベンチャー大賞」3位入賞。TechAcademy Contest 2018 Summer 最優秀賞。慶應義塾大学大学院理工学研究科修士課程修了。

